

スマートコンストラクションアプリで現場の課題を解決



土砂積込・搬出作業の 一元管理に期待

■ ■ 現場詳細 ■ ■

広島県 太田川可部地区河道掘削工事
豪雨災害により堆積した土砂を撤去する
災害復旧工事

【施工範囲】 100,000m²

【施工土量】 49,400m³

【ソリューション】

Tracking Management System

ペイロードメータ

スマートコンストラクションアプリ

■ ■ 導入経緯 ■ ■

錦建設(株)

土木部統括工事長 野淵正己さん

今回の現場は土砂の量が多く、積込作業や搬出作業にかなり時間がかかること、現場の広さから管理が難しくなることが予想されました。コマツIoTセンタ中国で開催されたセミナーに参加していたこともあり、ダンプや建機の位置や運行状況を一元管理することのできる

Tracking Management Systemやペイロードメータの技術について興味を持ち、今回の現場に導入することを決めました。



土木部統括工事長

野淵正己さん

広島県

錦建設(株) 様

創業 昭和22年

基本理念

「人と自然との調和」の基

ISO9001、ISO14001を導入。

環境問題にも取り組み

経営環境の変化に対し

常に最先端の企業であることを

目指している。

掲載月:2020年3月

現場の一元管理を叶える 最適アプリに感動

■ ■ 導入効果 ■ ■

錦建設(株)

土木部統括工事長 野淵正己さん

スマートコンストラクションを導入して最初に感じたのは、スマートコンストラクションアプリを活用することで現場管理が非常に楽になるということです。ダンプトラックやICT建機での作業状況など、現場に関する情報を一元管理することができ、日々の進捗状況を簡単に把握することができました。毎日20台前後のダンプトラックが行き来し多量の土砂の搬出を行う現場でも、ダンプの運行状況を見える化できる Tracking Management Systemや、積み込んだ土の量を計測することのできるペイロードメータを使用することで、現場の最新状況をリアルタイムに把握することができました。

スマートコンストラクションの様々なソリューションは、施工に関わる課題を解消するだけでなく、現場の効率化を実現してくれました。

